

フォレスト／シード

平成 29 年度事業報告

シード 自立訓練（生活訓練）

本事業を開始してから 2 年目に入った。10 月から事業所をフォレストとは別の場所に移転、名称をシードに変更した。これに合わせて定員を 10 名→15 名に増員。

フォレストの中では雑然とした中で集中できなかった人たちが、事業所を別にすることで静かな環境の中で集中して取り組むことができるようになり、3～4 ヶ月でこれまで行動改善できなかった人たちに成果が見られるようになってきた。

フォレスト 就労移行支援

フォレストを開所してから初めて、聴覚障害のある人が新卒で利用開始した。愛の手帳も所持されており、意思疎通がなかなかうまくいかず、企業でのトライアル雇用も行ったが課題があり中止となった。障害理解とコミュニケーション上の課題について職員が改めて学び、理解する必要がある、時間がかかったがご本人も健聴者の中で活動することに慣れ、現在では安定して活動に参加できている。

事業目標達成状況

① 土曜日開所

月 2 回土曜日を開所し、希望者に対して午前中パソコン教室を開催した。希望者多数のため、前半と後半の 2 グループに分けて実施。午後はフリースペースとして、残りたい人は残って自由に活動してもらったり、就職した人が遊びに来たりして過ごしてもらった。

② クラフトとの連携

毎月 1 回会議を開催し、現状の確認と今後の方向性について話し合いを行った。また、年度後半からは毎月 1 回支援ツール導入に向けた話し合いも開催。

2 月にはクラフト、フォレスト利用説明会を開催した。

③ 説明会の開催

4 月 事業所見学会

8 月 事業説明会

2 月 事業説明会 を開催した。

④ 目標就職者数

平成 29 年度就職者数 14 名